

広報

# ふだい



## 11月11日は鮭の日

鮭の日の11月11日、学校給食のメニューに秋サケを取り入れた「鮭の日学校給食」が配食されました。普代小5年生は主菜の「サケのアーモンドフライ」を食べながら県北広域振興局水産部からサケの生態などについて説明を受け、秋サケへの関心を深めました。

今月の内容

普代中神楽同好会アメリカ公演 ..... 2～7  
 村文化祭、交通安全村民大会、ふるさと普代会の集い、ほんもの  
 体験フォーラムほか村の話 ..... 8～11

みんなのひろば ..... 12～15  
 くらしの情報、カレンダー ..... 16～19  
 ウォッチング北緯40度 ..... 20



# 中野流鶉鳥七頭舞 アメリカの地に舞う

米カリフォルニア州サンディエゴで開催された「第24回日米草の根交流サミット」サンディエゴ大会」に普代中学校神楽同好会から18人の生徒が参加し、9月23日から10月1日までの9日間でペトコパーク球場や地元の高校などで中野流鶉鳥七頭舞を披露したほか、ホームステイなどをおとして貴重な体験をしました。

今月は4〜7日で中学校神楽同好会の日米草の根交流サミット大会についてお知らせします。その前に同大会の歴史や目的などに少し触れてみたいと思います。

## ○草の根交流サミットって？

日米草の根交流サミット大会は、日本人とアメリカ人が国境や言葉・生活習慣などの違いを超え、同じ人間として互いに心を通わせ合い、日本とアメリカの良好な友好関係を築き上げることを目的に「公益財団法人ジョン万次郎ホイトフィールド記念国際草の根交流センター（CIE）」が毎年日本とアメリカで交互に開催しています。CIEは平成4年に設立されましたが、その設立のきっかけは約170年前に遡ります。

## ○悲運な遭難？ それは運命的な出会い

1841年、5人の日本人漁師が、遭難して太平洋の孤島に漂着し、それをアメリカの捕鯨船

が救助。その中には、万次郎という14歳の少年がいました。

万次郎は救出した捕鯨船の、ウィリアム・H・ホイトフィールド船長に世話をしてもらいながら、英語や航海術、さらには自由、民主主義、寛容の精神など、アメリカの文化・価値観を学びました。

## ○引き継がれる両家の友情

約170年以上たった現代まで、万次郎とホイトフィールド船長の友情は、子孫の代まで引き継がれていて、CIEが主催する草の根交流サミット大会で、日米交流の可能性と意義の大きさを伝え続けています。

次のページから「舞ったサミット」「学んだサミット」の2つに分けて今回のサミットについてお知らせします。





### 「雰囲気の違い」

普代中3年  
藤島 真海さん

神楽のことをたくさんの方々に知ってもらえることができたと思います。ペトコパーク球場での舞は緊張しましたが、雰囲気の違いを楽しみながら広い球場内で存分に舞うことができました。

### 「球場での神楽」

普代中2年  
太田 綾音さん



ペトコパーク球場での神楽公演は、いつもどおりに舞うことができたと思います。終わった後「すごかったよ」などとアメリカの方々に言ってもらえて、とてもうれしかったです。



### 「ありがとう！サンディエゴ」

普代中2年  
新田 将輝くん

サンデギート高校で舞った神楽は、学生たちとの年齢も近かったことから、拍手をととても身近に感じました。舞い終わると現地の生徒の皆さんに写真をもとめられて、とてもうれしかったです。

### 「アメリカへ行って」

普代中1年  
上神田千尋さん



自分たちで衣装や化粧をするのが1番大変でした。ですが公演をやっていくにつれて、着付けや化粧をするにも慣れて来だし、自分の持てる力を十分に出して踊れたと思います。



サンデギート高校での舞。昼休みだったため、会場には多くの高校生の姿がありました

日本友好庭園でサミット最後の舞。勇壮な舞を披露しました

ペトコパーク球場内のセンター付近で舞を披露する生徒たち。舞う前は緊張を顔に見せていましたが堂々とした舞を披露しました

# アメリカで伝統を発信 舞つたサミット

前のページで紹介したCIEに「第24回日米草の根交流サミット〜サンディエゴ大会〜」へ招待され、参加した普代中学校神楽同好会の生徒たちは中野流鶴鳥七頭舞をペトコパーク球場やサンデギート高校などで披露しました。

生徒たちは舞う前は緊張を顔に見せていましたが、堂々とした舞を披露しました。舞い終わると球場から拍手と大歓声が沸き起こり「アリガトウ」と日本語で声をかけられていました。

サンデギート高校では昼休みに舞を披露。会場には多くの高校生の姿があり、舞を披露する前に、引率で同サミットに参加した追手門学院大学の橋本裕之先生が七頭舞の歴史と現状を英語でプレゼンテーションしました。

橋本先生が「荒地を開拓したり、野生の動物を追い払ったりする農業を象徴するような七頭舞。若い舞い手が伝統に誇りを持ち、情熱的に演じます。さあ鶴鳥七頭舞です」と話し、舞がスタート。現地の高校生たちは興味深げに舞を鑑賞していました。

最後に日本友好庭園で行われた同大会の閉会式で舞を披露。閉会式に参加したクリストファー・スミスさんは勇壮な舞を見つ「Excellent (素晴らしい)」と興奮していました。

生徒たちは舞う前は緊張を顔に見せていましたが、堂々とした舞を披露しました。舞い終わると球場から拍手と大歓声が沸き起こり「アリガトウ」と日本語で声をかけられていました。

サンデギート高校では昼休みに舞を披露。会場には多くの高校生の姿があり、舞を披露する前に、引率で同サミットに参加した追手門学院大学の橋本裕之先生が七頭舞の歴史と現状を英語でプレゼンテーションしました。

橋本先生が「荒地を開拓したり、野生の動物を追い払ったりする農業を象徴するような七頭舞。若い舞い手が伝統に誇りを持ち、情熱的に演じます。さあ鶴鳥七頭舞です」と話し、舞がスタート。現地の高校生たちは興味深げに舞を鑑賞していました。

最後に日本友好庭園で行われた同大会の閉会式で舞を披露。閉会式に参加したクリストファー・スミスさんは勇壮な舞を見つ「Excellent (素晴らしい)」と興奮していました。



サミットの閉会式で勇壮な舞を披露



若い舞い手が誇りを持ち伝統を発信



生徒たちの舞に拍手を送る現地の高校生



ペトコパーク球場に舞う生徒たち





サンディエゴ校の学生と記念撮影



「アメリカ公演を通して」

普代中2年  
谷地 真鈴さん

このサミットは初めてのことばかりでしたが、慣れていくうちに、たくさんの人と話をしたり、交流することができたので良かったです。今後の学校生活に生かしていきたいです。



船に乗り洋上教育プログラム



レストランでランチをする生徒たち



海をバックにホストファミリーと



ホストファミリーとディナー後に記念撮影

たりする生徒の姿が見られました。そんな生徒たちをホストファミリーは快く笑顔で受け入れてくれました。別れの際には、別れを惜しみ泣き出す生徒も見られ「帰りたくない」「これからも交流を続けていきたい」と涙ながらに話していました。生徒たちにとって草の根交流サミットは一生の思い出、貴重な体験となり、9日間の経験を今後の生活に生かしていきたいと決意していました。今回のサミットへの招待は、東日本大震災後の日本の復興支援から生まれた「TOMODACHIイニシアチブ」と「一般社団法人東京倶楽部」からの助成金をいただき実現しました。



サンディエゴ校を見学する生徒たち



宿泊先からのサンディエゴの夜景

ガス社で再生可能エネルギーなどを学びます



「たくさんの人と交流して」

普代中1年  
榎谷 美麗さん

サンデギート高校では、日本語を習っている生徒の皆さんと楽しく会話することができました。大学では校内の案内をもらい、留学生の人たちと交流をして今後の進路などの参考になりました。



10月1日、多くの保護者に迎えられ普代村に帰郷しました



9月23日、多くの保護者や村関係者に見送られ普代村役場を出発しました



ホストファミリーと初の対面



生徒は1~3人でホームステイ



サンデギート高校の生徒と記念撮影

9日間行われた草の根交流サミット。神楽を舞ったほかに京セラやカリフォルニア大学サンディエゴ校を訪問したり、ホームステイをしたりして貴重な体験をしました。サンデギート校では日本人学生との交流をしました。生徒たちは「留学した理由は？」など日本人学生の皆さんに質問をして、今後の進路の参考にしていました。ホームステイは3泊4日行われました。サンデギート校の訪問を終了後、生徒たちを乗せたバスはホストファミリーと待ち合わせするショッピングモール駐車場に向かいました。駐車場につくと生徒たちを待つたくさんさんのホストファミリーの姿があり、生徒たちは「緊張する」「英語話せるかなあ」と不安を漏らしたり、緊張からか泣き出してしまっ



現地の生徒と交流し貴重な体験をしました



船にある博物館を見学



「我々の旅」

普代中2年  
太田 慎くん

アメリカに向かうバスの中、新幹線、飛行機と常にワクワクしていました。海の船艦を見たり、船に乗ったり、高校、大学に行ったりと盛りだくさんの旅でした。



生徒たちは日本人学生の話に聞き入っていました

# アメリカの人たちと交流 ○学んだサミット



## 平成26年度村文化祭

### 丹精込めた作品がずらり

平成26年度普代村文化祭が11月2、3日の両日、村社会体育館で開かれ、村の各芸術団体や個人が丹精を込めて作った作品などの展示やステージ発表が行われたほか、自然休養村管理センターの駐車場で村内各商店の出店や軽トラ市が行われるなど、賑わいを見せました。

1日目のステージ発表には、**鶺鴒神楽**やふだい荒磯太鼓が出演し、普代村の伝統芸能を



「ヨイショ、ヨイショ」

披露しました。

2日目には今年の文化祭の目玉コーナー、餅つき体験が行われ、親子やボランティアの人など約100人が参加しました。子どもたちは「ヨイショー！」という掛け声に合わせて、重いきねを大人の協力で精一杯振り降ろし、力いっぱい餅をついていました。

ついた餅は来場者に振る舞われ、みなさんはひとあし早いお正月を先取りしていました。



社会体育館の展示コーナーには多種多様な作品が並びました

## 33回交通安全村民大会

### 飲酒運転の撲滅などを誓う 交通安全ポスターコンクールの表彰も



大会では始めに交通犠牲者への黙とうが行われました



参加者の皆さんは道下さんと県交通安全憲章を読み上げ、心に刻んでいました

第33回交通安全村民大会が11月2日、自然休養村管理センターで行われ、交通安全協会やシルバー部会、交通安全母の会などの関係者約100人が参加し、飲酒運転の撲滅などを誓い合い、決意を新たにしました。

大会では黙とうで交通犠牲者に対する祈りをこぼした後、

普代小学校6年の道下香凛さんが県交通安全憲章を朗読しました。

また「管内の交通事情と飲酒運転について」と題した講話が久慈警察署の千葉榮二交通課長を講師に行われ、管内の交通事故と飲酒運転の状況を話し、飲酒運転の撲滅を呼び掛けていました。

続いて交通安全母の会の長澤美樹会長が力強く決意表明をしました。

大会の中では第31回村交通安全ポスターコンクールの表彰式も行われ、入賞者10人が表彰されました。入賞者は次のとおりです。

(敬称略)

◇小学校低学年の部▽最優秀賞 長谷蓮太(普代小3年)▽優秀賞

### 村勢功労者に太田さん、下道さん 納税功労者、税の作文入賞者を表彰

平成26年度の村勢功労者表彰式が11月2日、自然休養村管理センターで行われ、太田名部の太田岩蔵さん(84)と堀内の下道好行さん(68)が表彰されました。

榎屋伸夫村長は「お二方には交通安全などの充実に多大な貢献をいただきました。改めて敬意と感謝の意を表します」とあ



村勢功労者で表彰された2人。前列左2番目から太田さん、下道さん

いさつし、2人に表彰状と記念品を手渡しました。

続いて同会場で行われた平成26年度の村納税功労者表彰式が行われ、納税業務の推進に功績のあった4人が村納貯連会長感謝状を受けたほか、中学生「税」についての作文の入賞者6人が表彰されました。

村勢功労者の主な功績、納税功労者と税についての作文で表彰された人は次のとおりです。

(敬称略)

◇功績▽太田岩蔵(交通安全部門)：31年の長きにわたり、久慈地区交通安全協会普代分会役員、その内18年は同分会長として交通事故のない安全で住みよい村づくりの実現に



納税功労者で表彰された皆さん。前列左から長根さん、畠山さん、金子さん、長澤さん

貢献▽下道好行(地域安全部門)：35年の長きにわたり村防犯隊員と地域安全指導隊員として地域住民への防犯意識の高揚を図るとともに、組織機能の充実に努め、安全で安心な村づくり構築に貢献

◇納税貯蓄組合連合会会長感謝状 長根滋(65) 黒崎納税貯蓄組合理事 畠山勉(65) 黒崎納税貯蓄組合理事 金子昇(66) 旭日区納税貯蓄組合理事 長澤邦寿(41) 旭日区納税貯蓄組合監事

◇税の作文▽最優秀賞 山田百華▽優秀賞 太田麗菜 太田若那▽特別賞 太田美里▽入選 菅野一平 道上夢子 (入賞者は全て普代中3年)



「税の作文コンクール」で表彰された皆さん。前列左から道上さん、太田(美)さん、太田(麗)さん、山田さん、太田(若)さん、菅野君

### 県交通安全対策協議会が村に表彰状 交通安全死亡事故ゼロ、1000日を達成

村は10月31日で交通安全死亡事故ゼロ、1000日を達成し、11月5日に県交通安全対策協議会から表彰状が贈呈されました。



中野次長から榎屋村長に表彰状が手渡されました

伝達式は役場で行われ、同協議会事務局の中野俊也次長が榎屋村長に表彰状を手渡しました。

榎屋村長は「この表彰状を新たな力にし、今後も交通安全死亡事故防止に努めてまいります」と話し、決意を新たにしました。

村は今年2月5日に交通安全死亡事故ゼロ2年間を達成。このままいけば来年の2月5日に交通安全死亡事故ゼロ3年間を達成します。また村での交通安全死亡事故ゼロ最長記録は平成5年12月に達成した7年2カ月です。

低学年の部最優秀賞で表彰を受ける長谷君



## 26回ふるさと普代会の集い 年に一度の楽しいひと時を過ごす



会場となった東京ガーデンパレス

26年度の収支予算案が事務局から出され、満場一致で承認されました。懇親会では会員の一人ひとりが民謡を披露したり、村観光大使でシンガーソングライター宇佐元恭一さんが宮澤賢治の詩の代表作「雨ニモマケズ」にメロディを付けた歌を歌い上げたりと、会場を沸かせました。

その後は毎年恒例の普代中学校校歌を合唱。参加者の皆さんは年に一度の楽しいひと時を過ごし、ふるさとへの思いを募らせていました。



普代中学校の校歌を合唱しました

首都圏の村出身者で組織するふるさと普代会（中野健治会長、会員188人）の「第26回ふるさと普代会の集い」が10月26日、東京都の東京ガーデンパレスで行われ、会員や榎屋伸夫村長を始めとした来賓を合わせた約70人が出席しました。

## 24回学校保健大会で表彰や講演 むし歯ゼロで児童生徒63人が表彰



むし歯ゼロ表彰を受ける児童たち

子ども達の健全やかな成長を願い、第24回学校保健大会が11月15日、普代小学校体育館で行われました。

大会には児童生徒やPTA関係者など約100人が参加。

「歯・口腔の健康」に関する図画・ポスターコンクール入賞者18人と「むし歯ゼロ」の児童生

徒63人を表彰しました。

むし歯ゼロで9年連続表彰を受けた普代中3年の下道樹里さんは「今までむし歯がなく食べ物を食べられていたのは歯磨きを習慣づけてくれた家族のおかげです。これからも歯磨きを怠らず、むし歯を作らないように努力します」と力強く決意しました。

続いて宮古市医師会の理事を務める内田瑛子さんが「脳と心を育てる、自分で育てる」と題して講演を行いました。内田さんは脳と心を育てる方法として①脳（心）を使う②栄養をとる③睡眠・休憩が大事



脳について話す内田さん

と児童生徒に説明し、自分で考え実行できるように脳を育ててほしいと訴えました。図画・ポスターコンクールで表彰された児童生徒は次のとおりです。

- 図画・ポスター表彰
- ◇ 小学校図画の部▽最優秀賞：熊谷心愛（普代小2年）▽優秀賞：野田口太希（同）佐藤璃来（同）▽佳作：坂上隼大（同）片座早彩（同）松葉希果（同）
- ◇ 同ポスターの部▽最優秀賞：深渡晃太（普代小5年）▽優秀賞：菅野凜（同）金子瞳（同）▽佳作：鎌倉蓮（同）及川翔（同）松頭薫乃（同）
- ◇ 中学校ポスターの部▽最優秀賞：中村泉（普代中1年）▽優秀賞：上方こもも（同）上神田千尋（同）▽佳作：赤坂旺一郎（同）石川大地（同）赤坂玲美（同）

## 10/14～11/5で村政懇談会を開催 128人の参加者と111項目の要望など



10月29日には普代地区村政懇談会が役場で開かれました

村民の皆さんから意見や要望などをお聴きし、今後の村づくりへ反映させることを目的に平成26年度普代村村政懇談会が10月14日から11月5日まで、村内11会場で開催されました。懇談会では榎屋村長と三船雄三教育長が村の近況報告や小中一貫校の進捗状況について話し、太田敏光副村長の進行で前年度要望事項への対応状況などが説明された後、各地区ならではの要望や活発な意見交換が行われました。

各地区から出された要望などを1つずつ抜粋して、次のとおりお知らせします。

- 黒崎地区（参加者19人）  
人口減少について村に頼るだけでなく、地域からも元気を発信して行きたいので、村からの活動助成を
- 力持地区（参加者6人）  
力持漁港にトイレの設置を
- 鳥居地区（参加者11人）  
集落内の歩道や道路の補修を
- 沢向地区（参加者12人）  
新しくできた避難路が急。手すりを付けるなど対応を
- 白井地区（参加者13人）  
白井漁港の消波ブロックを増やしてほしい
- 萩牛地区（参加者7人）  
福祉懇談会的なものを開催してみたい
- 普代地区（参加者19人）  
村内の防犯灯のLED化、または、太陽光エネルギー活用を提案する
- 芦渡地区（参加者2人）  
ゴミ収集日を守らない人がいる。年に何回か周知を
- 太田名部地区（参加者17人）  
加工用水整備に感謝する。将来的に普代ダムの水を利用できれば
- 堀内机地区（参加者9人）  
除雪でダンプ車が来ているが配車替えをお願いする
- 堀内地区（参加者13人）  
避難路整備に併せ、避難誘導灯の設置を

以上、各地区からの要望などを抜粋してお知らせしました。今回懇談会で出された111項目の要望などは各担当課で優先順位などを考慮し対応していきます。

## ほんもの体験フォーラムinいわて 普代の漁師と親睦深める



参加者の皆さんは鶺鴒神楽にくぎ付けになっていました

第11回全国ほんもの体験フォーラムinいわてが10月24日

子西山に登山し本殿で参拝。下山後は県指定無形民俗文化

から26日までの3日間、久慈市を中心とした北いわて地域で開かれ、普代村の「漁師の暮らし体験ツアー」の参加者は普代村の貴重な歴史や文化、伝統を体験しました。

ツアーの一行は1日目に鶺鴒神社を訪れ、卵

財の鶺鴒神楽を鑑賞したり、普代水門を見学したりしました。夜は普代の漁師と地元の人材を囲みながら夕食交流会をして親睦を深めました。2日目は船で太田名部漁港を朝4時に出発し、船上からサケ漁を見学。参加者は寒さに凍えながらも、普代漁師の働きぶりを目に焼き付けていました。

## 工事の安全を祈念した祈願祭 柏木平トンネル工事に着手

三陸沿岸道路「尾肝要普代道路」の柏木平トンネル工事に着手するにあたり、工事の安全を祈念し、安全祈願祭が

10月16日に行われ、施工会社の青木あすなろ建設株式会社東北支店や来賓、関係者など約70人が出席しました。

式で榎屋村長は「本工事の着手は村民の皆様にも、水産輸送の円滑化や観光ルートの拡大、地域防災力の強化が図ら

れる日が近づいたことを、明確な実感として受け止めていただけるものだと思います」とあいさつしました。

関係者による献入れの儀が行われました





おとうさん  
おかあさん  
あのね... 330



ららちゃん(左)とゆうたくん  
(はまゆり子ども園さくら組)

おおたららちゃん(太田らら、5歳)から父・宏文さん、母・美紀子さんへ

おかあさんはいつもおいしいカレーとかをつくってくれるんだよ。おしごとたいへんなのにおりょうりとかおせんたくとかががんばってるよね。こんどいっしょにかくれんぼしようね。

おとうさんはひこうきとかかたぐるまとかしてくれてちからもち! いつもいっしょにおにごっことかかくれんぼしてくれるからだいすき。こんどまたからあげいっしょにつくろうね!

まえかわゆうたくん(前川悠太、5歳)から父・成行さん、母・江利子さんへ

ぼくはママがつくってくれるチャーハンがだいすきなんだよ! あさおりょうりして、せんたくしてからおしごとについて、いつもたいへんなのがんばっているんだよ。

パパはぼくがおきるまえにおしごとについてよるにかえってくるんだ。おやすみのひはぼくとおねえちゃんとなにかつくったりしてれるんだよ! パパといっしょにDVDみるのもすきだよ!



### ナガサワ自動車整備工場

## 「タイヤの履き替えお済ですか？」



5人の従業員が日々、自動車整備に汗を流しています



この日はスクールバス「しお風」のタイヤ交換。皆さん、タイヤ交換はお済みになりましたか?

旭<sup>あさひ</sup>日<sup>ひ</sup>区の「ナガサワ自動車整備工場」。ここでは5人の従業員が自動車法定検査や定期点検などの自動車整備に日々、汗を流しています。社長の長澤邦寿さんは「愛車に長く乗るためにオイル交換を進めています。メーカーでは1〜1.5万<sup>円</sup>での交換

を推奨していますが、普代のよな車が必要不可欠な地域では5千<sup>円</sup>での交換を進めています」と話していました。また例年より早く、冬タイヤへの履き替えが増えてきました。長澤さん。「冬タイヤへの履き替えは、「雪が降った時に滑りやすい」と思っている人が多いのですが、雪道を走る前に普通の道路で少し走る必要がありますので、早いタイヤ交換が必要です」と話していました。冬道の運転のアドバイスを聞くと「急」の付く運転(急ブレーキ、急発進、急ハンドリングなど)は避けるようにと教えてくれました。

■ナガサワ自動車整備工場  
 ☆定休日：日・祝日、第2・4土曜日  
 ☆営業時間：8:30~17:30  
 ☆場所：〒028-8331 岩手県下閉伊郡普代村14-27-3  
 ☆問い合わせ：☎35-2216

## MY FRIEND Vol.77

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今回は芦渡の中村耕平さん(23)です。



太平洋をバックに中村さん。夢は日本武道館でライブをすることです。

## 『仕事にバンド、頑張ってます』

熊谷観光で3年前から働いている中村耕平さん。車が好きなこともあり、この職場で働き始めた当初です。

「給油に来るお客さんと車の話がでたりするので自分に合った仕事だと思っています」と中村さん。「給油のほかに軽油や灯油の配達もしているんですが、定期的に最近忙しくなってきたので、気合を入れて頑張っています」と仕事について話します。

そんな中村さんが仕事と同じくらい力を入れているのがバンド活動。中村さんは「中学2年生のころからギターが好きで弾いていました。社会人になってから仲間を集めバンドを結成しました。メンバーは自分を入れた4人で久慈地域の人たちで構成されています」と話していました。

「仕事にバンド、どちらも怠らず精力的に頑張ります。応援よろしくお願ひします!」と目を輝かせていました。Q&A……  
 一休みの日は。バンド関係の作業をしています。好きですので苦ではありません。時間とお金があったらしてみたいことは。今のメンバーで東京ライブをしたいですね。一村へ一言。Euler's Identity)をよろしくお願ひします。日本武道館でライブをできるくらい有名になります。



◆一般向け  
『アンパンマンの遺書』  
やなせ たかし  
アンパンマンは人の心の1番わらかい片隅から飛び立つ。焼け跡からの出発、無名時代、そしてアンパンマン。作者が自身の人生を語る。

岩波書店

◆小〜一般向け  
『いのちをいただく』  
内田 美智子  
坂本さんの仕事は、牛を殺してお肉にすること。坂本さんは仕事がいやですが、子どものしのぶくんに「お父さんの仕事はすごかとやね」と言われて…。  
講談社



◆幼児向け  
『ごろごろにやーン』  
長 新太  
ごろごろいうのは、ひこうき。にやーンにやーンなくのは、ねこ。ふたつあわせて「ごろごろにやーン」。ねこをのせたひこうきはどこまでいくのでしょうか?  
福音館書店

本はともだち

図書館へ行こう!

★開室時間：午前9時〜午後5時  
★休室日：毎週月曜日  
★電話・ファックス：3611044



## 広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は9から、②は11からの出題です。

①村では10月31日に交通死亡事故ゼロ、何日を達成したでしょう？

- A 100日
- B 500日
- C 1000日

②10月14日から11月5日まで村内各地で村政懇がありました。いくつの要望をいただいたでしょう？

- A 11
- B 111
- C 1111

## 【応募方法】

はがきに答え、郵便番号、住所（地区名）、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに広報ふだいの感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。お待ちしております。

◎あて先…〒028-8392

普代村9-13-2

普代村役場 広報クイズ係

◎締め切り…12月8日(月) 当日消印有効

◎10月号の答え…①-C ②-B

◎応募総数…7通で7人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

◎当選者…①赤坂菊乃さん(白井・9歳) ②佐々木優花里さん(田野畑村・7歳) ③山下陽花さん(野田村・7歳) ④畠山雄介くん(黒崎・5歳) ⑤齋藤千穂ちゃん(芦渡・5歳)



滝澤光来ちゃん  
(久慈市・5歳)



畠山雄介くん  
(黒崎・5歳)



佐々木優花里さん  
(田野畑村・7歳)



赤坂菊乃さん  
(白井・9歳)



齋藤千穂ちゃん  
(芦渡・5歳)



滝澤啓光くん  
(久慈市・3歳)



山下陽花さん  
(野田村・7歳)

## みんなのイラスト展



一斉にスタートする親子の部と小学校低学年の部

親子の部では矢野町から参加した野月平統士くん、淳さん親子が同部の大会記録である、赤坂祥基くん、誠さん親子の4分10秒を破り、3分51秒という大会新記録を打ち立ててゴール。統士くんは「自分の力を出し切り、1位を取ることができました。来年も参加したいと思います」と笑顔を見せていました。



親子の部1位の野月平親子

第21回北緯40度はまゆりマラソン大会が11月9日に行われ、小学生から一般まで約140人の参加者が健脚を競いあいました。親子の部、小学校低学年・高学年男女、中学生男女、高校生以上一般の部の計9部門に分かれて行われた同大会。参加者が元気にスタート地点の自然休養村管理センター前の道路をスタートすると沿道の

観客らは「頑張れー！」と声援を送っていました。

## 子ども園の園庭が完成 閉館日は一般開放します!



青空の下、新しい園庭を走り回る園児たち

このほど、はまゆり子ども園では既存の園庭に加え、新しい園庭を整備しました。広さは約1550平方メートル。整備された園庭は、子ども園の閉館日(日曜・祝日など)に一般開放します。入口は上写真の赤丸です。子ども園の園庭なので、激しい運動は避けてください。また一般開放するのは整備した園庭だけなので、既存の園庭は立ち入り禁止です。使用中に発生した事故などは各々の責任で対応いただきますので、ご理解をお願いします。使用中に施設を破損した場合は、普代村教育委員会事務局(☎35-2711)にご報告ください。

## カネシメ水産で発見!

## カレイと同じ方を向くヒラメ



カレイと同じ方を向くヒラメ(写真中央)

11月7日、「カレイのようなヒラメがいたがききみてー」との連絡が入り、見つけたと

いう黒崎のカネシメ水産に向かいました。「これだ」と見せてくれたのはヒラメ?カレイ?広報係もぱつと見て分からず、カレイとヒラメを並べてもうつと一目瞭然。カレイとヒラメが同じ方を向いています。カネシメ水産の鮮魚担当、金子太一さんは「この仕事は10年近くしていますが、逆ヒラメは初めてです。後日、試食会をしたんですが、味はしっかりヒラメでしたよ(笑)」と話していました。





# くらしの情報

## 義援金、支援金

(10月1日～10月31日分、敬称略)

▶ムラカミトモコ2,000円 ▶中尊寺100万円 ▶ヨシダカズコ3万円 ▶イトウイサオ5,000円

これまでの合計額 **64,425,135円**

※義援金、支援金は復興支援事業などに活用されています。

## ふるさと応援寄付金

(10月1日～10月31日分、敬称略)

これまでの合計額 **9,455,282円**

## 戸籍の窓

10月分 (敬称略・順不同)

### お誕生おめでとう (1人)

前川 煌琥 (瞬・華恵) 白井

### ご結婚おめでとう (1組)

松村 拓磨 (盛岡市) 熊谷真利奈 (緑区)

### お悔やみ申し上げます (4人)

太田 シゲ 太田名部 90歳  
松家 木芳 堀内 88歳  
野田口輝子 旭区 85歳  
嵯峨 勇一 緑区 55歳

## 交通安全 対策情報

### ■村内の交通事故《10月》

人身事故 0件 (1件)  
物損事故 4件 (24件)  
※ ( )内は1月からの累計

### ■救急車の出動回数《10月》6回

■飲酒運転検挙状況 (県交通安全対策協議会調べ)  
県内33市町村中ワースト順位…**1位**  
(8月31日現在)

村内の検挙者数《8月》0人 (2件)  
県内の検挙者数《8月》35人 (203件)  
※ ( )内は1月からの累計

ご存じですか?

## 人権相談所を開設します!

世界人権宣言が採択された1948年12月10日を記念して12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、次のとおり特設人権相談所が開設されます。

地元人権擁護委員 (和村淑子さん、釜谷壽人さん、野崎貞信さん) が家族間や近隣関係、学校や職場内などでの悩みごと、登記、地代・家賃、クレジット・サラ金問題などに関する悩みごとなどの相談を受けますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

▶日時…12月4日 10:00～15:00

▶場所…役場会議室

お問い合わせなどは役場住民福祉課 (☎ 35-2116) まで。

## 多重債務のお困りごとは?

東北財務局盛岡財務事務所では多重債務相談窓口を設置し、専門相談員が借金を抱えて悩んでいる人からの相談に応じています。

これまで「相談窓口を知らなかった」「地元知り合いがいて相談しづらかった」などの声が寄せられています。相談は無料で秘密は厳守されます。お電話・窓口でのご相談をお待ちしています。

▶窓口…盛岡合同庁舎4階

▶受付…月～金 (祝日・年末年始を除いた午前8時30分～午後4時30分)

## 児童扶養手当の一部が改正

これまで公的年金を受給する人は児童扶養手当を受給できませんでしたが、平成26年12月以降は、年金額が児童扶養手当額より低い人は、その差額分の児童扶養手当を受給できます。児童扶養手当を受給するためには、役場住民福祉課で申請が必要です。請求理由で提出していただく書類が違いますので役場住民福祉課 (☎ 35-2113) にお問い合わせください。

※児童扶養手当とは…離婚によるひとり親家庭などの生活の安定・自立促進に寄与することで、その家庭で養育される子どもの福祉増進のために支給される手当です。

## 後期高齢医療制度について

75歳以上の人と一定の障害があり申請で認定を受けた65歳以上75歳未満の人は誕生日 (認定) 当日から後期高齢者医療制度の被保険者となります。

加入者には保険証が交付されますのでお医者さんにかかる時は、窓口で提示してください。万が一、無くしたり破れたりしてしまった場合は、再交付できますので役場住民福祉課 (☎ 35-2113) に届け出てください。

## 結っこフェスタのご案内

次の日程で結っこフェスタが開催されます。作品展示や福祉施設製品の販売などが行われますのでお気軽にお越しください。

と き…12月4日 10:00～12:30  
ところ…久慈市民体育館

## 農業用廃プラを回収します

ハウスのビニールやラップフィルムなどを野焼きや無許可で埋め立てすることは、法律で禁止されています。

久慈地方農業農村活性化推進協議会では、農業用廃プラスチックの適正処理のため、回収事業を行っています。回収場所など詳しくはJA新岩手久慈営農経済センター (☎ 0194-52-1311)、役場農林商工課 (☎ 35-2115)、県北広域振興局農政部 (☎ 0194-53-4989) へお問い合わせ下さい。

## 林業退職金共済制度

独立行政法人勤労者退職金共済機構では、林業退職金共済制度 (林退共) に加入して、まだ退職金を受け取っていない人を探しています。

以前、林業仕事をしていたが林退共へ加入していたか分からないなどありましたらお気軽にご相談ください。

▶問い合わせ先…独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部 (☎ 03-6731-2887)

## 農業者年金への加入者募集

村農業委員会では、農業者年金への加入を推進しています。農業者年金は①国民年金第1号被保険者で、②年間60日以上農業に従事する、③60歳未満の人ならどなたでも加入できます。

積み立て方式の終身年金で、80歳までの保証が付きます。税制面の優遇措置や農業の担い手には特別な支援があります。詳しくは村農業委員会 (☎ 35-2115) まで。

## 労働保険適用促進強化期間

労働者 (パート・アルバイトなどを含む) を1人でも雇っている事業主は、労働保険 (労災保険・雇用保険) に加入する義務があります。「労働保険」は政府が管理、運営している強制的な保険であり、原則として労働者を1人でも雇っていれば、事業主は労働保険に加入しなければなりません。

詳しくは、岩手労働局総務部労働保険徴収室、最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所にお問い合わせください。

## 岩手県最低賃金が改定!

岩手県最低賃金が、時間額665円から678円に改定されています。この改定は岩手県内のパートタイマー・アルバイトなどを含むすべての労働者に適用されます。

岩手県最低賃金 (地域別) のほか、産業別最低賃金が5つ設定されています。詳細は岩手県労働局労働基準部賃金室 (☎ 019-604-3008) へお問い合わせください。

## NTTで電話帳を発行

NTT東日本では、12月中に新しい電話帳を各家庭や事業所へお届けします。お届けの際、現在お使いの電話帳を回収します。回収された電話帳は新しい電話帳の原材料になります。

なおご不在などで配達員に電話帳を渡せなかった場合、タウンページセンター (☎ 0120-506309) までご連絡いただければ、後日、改めて回収に伺います。

## 定期無料相談

6件とも事前に予約が必要です

## 困っていたら相談を!

### 久慈地区法律相談

▶期日…12月4、11日 (木) ▶時間…10:30～15:30 ▶場所…久慈市役所 ▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課 (☎ 0194-52-2111)

### 多重債務者相談

▶期日…11月27日 (木) ▶時間…9:00～15:00 ▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター ▶問い合わせ先…同センター (☎ 0194-54-8004)

### くらしとお金の安心相談会

▶日時…12月17日 (水) 10:00～16:00 ▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター ▶問い合わせ先…同センター (☎ 0194-54-8004)

## 久慈保健所での相談

### エイズ・肝炎ウイルス・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録

▶日時…12月9日 (火) ①エイズ・肝炎・性器検査: 15:00～18:00 ②骨髄バンク登録 (要予約): 15:00～18:00

### 精神保健福祉相談

▶日時…12月19日 (金) 13:30～ (要予約)

### ひきこもり相談

▶日時…12月15日 (月) 14:00～15:30  
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課 (☎ 0194-53-4987)

**おしっこの悩み**  
あきらめていませんか?  
「頻尿・ちょっとした尿漏れ・排尿困難」  
最近このような方が増えています。  
30日間でしっかり治しましょう!!  
胃の弱い方でも良く効きます!

150錠 ¥3,075  
300錠 ¥5,400

**高橋薬局** 中央区 電話 35-2045

早期割引特価 12/10まで  
年賀状 一般キヤラクタータイプ 47円  
さらに抽選でフォトブックが当たる!  
Happy Smile 抽選で豪華賞品プレゼント  
10%OFF! レーザープリント 翌日仕上げ  
※即日仕上げにも対応いたします  
※キヤラクターシリーズは対象外です

喪中はがき 印刷承ります

肖像写真 技術士 **カノウ写真館** TEL(35)2594

**ながさわ**  
11月30日 元氣市  
是非お立ち寄りください

「ウニ入り 焼き込みご飯」など  
多数をご用意してお待ちしております

●営業時間 昼: 11:30～13:30 (要予約) 夜: 18:00～23:00  
●定休日 昼: 日曜日・月曜日 夜: 日曜日  
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-5833-1637

DVDダビング  
大切な思い出を DVDに永久保存!

二人なかよく幼稚園の遠足 一生心に残る名勝負…  
いっしょけんめいがんばった運動会 思い出の旅行…

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!  
当店通常価格1枚120分まで1,500円 (税込)  
8ミリフィルムもダビングOKです!!  
価格応談

**(有)坂下電化センター TEL 35-2138**



普代小児童作  
「アース君」

日	月	火	水	木	金	土
30 (赤口)		2 (友引) ・健康相談(黒崎・太田名部)	3 (先負) ・健康相談(力持・白井)	4 (仏滅)	5 (大安) はまゆり子ども園生活発表会	
	9 (先負)		11 (大安)		13 (先勝) 体育施設無料開放日	
14 (友引) 『ふるさと普代会』の集い	17 (大安) ・お誕生教室(受付12:00~12:15.㊦)	18 (赤口)	19 (先勝) 普代中学校2学期終業式			
	22 (大安)	23 (赤口) 天皇誕生日	24 (先勝) ・離乳食教室(受付12:00~12:15.㊦)	25 (友引) 普代小学校2学期終業式・はまゆり子ども園2学期終業式・固定資産税第3期納期限/国民健康保険税第4期納期限	27 (仏滅) 	
28 (大安) 			31 (友引) 			

㊦は保健センター  
㊧は北緯40度野球場  
㊨は社会体育館  
㊩は管理センター  
㊪はふれあい交流センター  
㊫は医科診療所  
㊬は海洋センター  
㊭ははまゆり子ども園

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線118)までお申し込みください。  
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額	1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数	1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切	発行月の前月末日
その他	広告は村ホームページにも掲載されます。

軽乗用車 軽トラック ライトバン 1.5tトラック 10人乗りワゴン

レンタカー始めました!  
お気軽にご相談ください

軽自動車は10分100円(税別)で必要な時間だけ利用できます。  
**(有)ガレージナカタ** 普代村23-22-43 TEL 35-3132

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

あわせてみて!  
アワビ用メガネ

喪中・年賀はがきの印刷承ります

普代村中央区 まつば時計店 ☎35-2276


愛車の車検 お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる  
格安料金! 日帰り車検!

東北運輸局長指定 民間指定工場 **有ナガサワ自工** 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158

スタッドレスタイヤ販売中!!

冬のカーライフの準備は、お済みですか? お早めのタイヤ交換を! またゴムの硬くなったタイヤは危険です。ご相談ください。




中央区 **三船製菓** ☎35-2020

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線118)までお申し込みください。  
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額	1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数	1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切	発行月の前月末日
その他	広告は村ホームページにも掲載されます。

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～  
**北三陸 ふだい 国民宿舎くろさき荘**

〒028-8351  
岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4  
TEL 35-2611  
FAX 35-2872

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

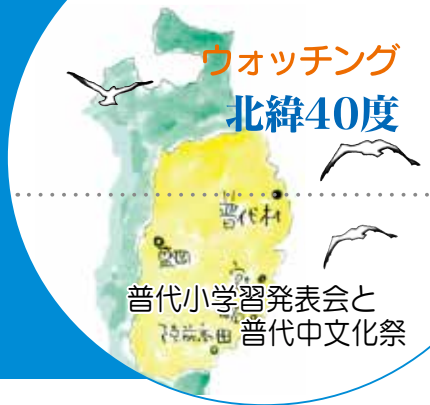
毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。10月当選者は以下5名です。  
太田サトミ様(太田名部) 駒木ミホ様(黒崎) 下道カツ子様(堀内) その他2名  
普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

お買い物は、ぜひ普代ポイントカード会加盟店のご利用をお願いいたします。





普代小学校（鎌田和也校長、児童 118人）の学習発表会と普代中学校（佐藤嘉宏校長、生徒 71人）の文化祭が 10月26日、両校の体育館でそれぞれ開かれました。普代小の学習発表会では、小・中の合唱交流が行われた後、1年生から6年生までが劇を元気いっぱいに披露しました。午後からは普代中学校体育館で普代中学校文化祭が開かれ、吹奏楽部による演奏や学年対抗の合唱コンクールが行われました。演劇「Message 僕たちの想い」では1年生から3年生までが熱のこもった演技を披露していました。



6年生による劇「自然とともに」。最上級生らしい迫真の演技を披露しました



1年生にとっては初の学習発表会



2年生の劇「ばけばけばけばけ たぬきどん」



普代中吹奏楽部による発表



体育館にはさまざまな作品が並びました



中学校演劇発表での一場面。1年生から3年生まで熱のこもった演技を披露しました

### 人口と世帯 10月末現在

	前月比	前年比
人口	2,909人 (-4)	(-40)
(男)	1,410人 (-1)	(-27)
(女)	1,499人 (-3)	(-13)
世帯	1,136戸 (-1)	(+6)

### ホットと一息

▼今月号では中学校神楽同好会のアメリカ公演をお知らせしました。今考えてみても大リーグの球場内で舞うってすごいことだと思えます。私事になりますが、球場内に入らせていただき写真撮影をさせていただきました。日本でもなかなかできることではないと思います。生徒たちと同様、自分も貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。▼ちなみに自分もホームステイを3泊4日して、アメリカとの文化の違いなどを知ることが出来ました。ホストファミリーとはこれからもできるだけ長く交流していきたいです。▼今月のがんばってます。ナガサワ自動車整備工場さんを取材しました。自分もまだタイヤ交換は済んでいません。普代でも雪がちらつき始めたそうなので、積もる前にタイヤ交換をしたいと思います。(下道 ☺)